

『森から世界を変える REDD+ プラットフォーム』公式メールマガジン Vol.02

**日本政府の『約束草案』が
国連気候変動枠組条約（UNFCCC）事務局へ提出されました**

2015年7月17日、政府の地球温暖化対策推進本部において『日本の約束草案』が決定されて、国連気候変動枠組条約（UNFCCC）事務局へ提出されました。この約束草案は2020年以降の温室効果ガス削減目標などを定めたもので、日本は2030年度に2013年度比26.0%減（2005年度比25.4%減）の水準とすることが記されています。

草案の決定前に実施されたパブリックコメントではREDD+等「JCM（二国間クレジット制度）をさらに進めるべき」とする意見があり「JCMについては温室効果ガス削減目標積み上げの基礎とはしていないが、日本として獲得した排出削減・吸収量を我が国の削減として適切にカウントする」等と回答されています。日本の温室効果ガス排出削減にとっても、REDD+は大切な役割を果たします。

『日本の約束草案』は以下のURLで公開されています。（首相官邸公式サイト内）
http://www.kantei.go.jp/jp/singi/ondanka/kaisai/dai30/yakusoku_souan.pdf

また、パブリックコメントの結果については、以下の電子政府の総合窓口（e-Gov）サイトからPDFファイルをダウンロードできます。
<http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=195150009&Mode=2>

レポート：REDD+シンポジウム「REDD+の早期実現に向けて」

7月3日に環境省、JICA、森林総合研究所、REDD+ PF共催で開催された、REDD+シンポジウム「REDD+の早期実現に向けて」について、森から世界を変える REDD+ プラットフォームの公式サイトにて詳細なレポートを近く掲載します。

二国間クレジット制度（JCM）のホスト国でもある、インドネシア、ベトナム、カンボジア、ラオスなど4カ国からの代表者も来日して、REDD+において民間企業の便益をいかに生み出すかといったことや、セーフガードのあり方などについて、真摯な議論が交わされました。REDD+プラットフォームに加盟、もしくは加盟を検討している企業や団体の関係者のみなさまは、ぜひご一読ください。

**サポート宣言！ 谷中修吾氏のインタビュー記事を公開しました！**

森から世界を変える REDD+ プラットフォームのオフィシャルサポーターに就任したビジネスプロデューサー、クリエイティブディレクターで、ラジオ番組の司会者などとしても活躍する谷中修吾氏のインタビュー記事を、プラットフォーム公式サイトで公開しました。

いかにして、森林保全から新しいビジネスチャンスを生み出すかということは、REDD+を成功させるための重要なポイントですが、今回のインタビュー記事は、REDD+のポテンシャルを、ビジネスプロデューサーならではの視点で考えた、興味深い内容になっています。ご一読ください。

[森から世界を変える REDD+ プラットフォーム公式サイト](#)

サポート宣言！ 次回ははなさんが登場します

『森から世界を変える REDD+ プラットフォーム』公式サイトでは、著名人や有識者にREDD+についてのご意見を伺う『サポート宣言！』というシリーズ企画を展開中。ビジネスプロデューサーの谷中修吾氏に続く第2回は、タレントのはなさんが登場します。林野庁の「フォレストサポーターズ」でもあり、日常的に木のプロダクトを愛用しているというはなさんが、日本に暮らす普通の人の視点から、REDD+への興味や意義を語ってくださいます。お楽しみに！



【事務局からのお知らせ】

『森から世界を変える REDD+ プラットフォーム』では、官民連携によるREDD+推進のため、民間企業、団体などの加盟を募集しています。加盟申込方法などは、[公式サイト](#)をご覧ください。

2015年7月25日現在の加盟団体数は「67」です。

※名刺交換させていただきました方へもお送りしております。

※メールマガジンの配信停止をご希望の場合は [こちら](#) をクリックして配信停止処理を行ってください。

※尚、本メールと行き違いで配信停止、退会手続きをされた場合は何卒御容赦ください。

〈このメールマガジンに関するお問合せ〉

REDD+ プラットフォーム公式メールマガジン編集部
editors@reddplus-platform.jp

〈REDD+ プラットフォームに関するお問合せ先〉

国際協力機構 地球環境部森林・自然環境グループ内
森から世界を変える REDD+プラットフォーム事務局
TEL:03-5226-6656 FAX:03-5226-6343
redd_platform@jica.go.jp